

校長室だより

中 緑鷹

第 34 号

令和7年12月24日(水)

[発行者] 三苫 淳一

スローガン: ○凡事徹底で生活の基礎固め~基本的生活習慣のレベルアップ

○全力燃焼~過程(プロセス)重視

8月25日に始まった2学期も「83日間」の授業日を経て、本日終業式を行いました。

2学期も変わらずのご支援・ご協力ありがとうございました。生徒たちは「中体連新人戦」「運動会」「緑鷹祭」「修学旅行」等、行事や活動でよく頑張りました。日々の学校生活でもそれぞれの目標達成に向けて取り組む姿が多くみられ、「成長の2学期」だったと感じています。今日の終業式でも触ましたが、生徒アンケートをみると1学期に比べ、次の項目が大きく上昇しました。

○行事や活動に全力で取り組んだ(+16%)

○将来、「あんな人になりたい」「こんなことがしたい」「こんな仕事に就きたい」という夢や目標がある(+15%)

○使える表現が増えたり構成を考えて文章を書いたりできるようになった。(+15%)

○大山町の一員として故郷に貢献できる活動に関わりたい(+21%)

○7年生の目標学習時間達成率(+34%)

「日常的な取り組み」「行事への意識づけ」「夢授業」「地域貢献活動」がこの結果につながったと分析しています。横ばいや下落した項目もありますので、アンケート結果を教職員で共有して3学期の取り組みに活かしていきます。

(アンケート結果は学校HPに掲載しています)

さらに成長するために、冬休みの宿題として「3か月後、進学・進級するにあたって、これはできないないといけないよね。できていて当たり前だよね。」という内容を各自が自分の課題として最低ひとつ考えてくることにしています。

7年生 矢幡 宝貴くんの2学期の反省



僕は、2学期の反省が2つあります。1つ目は、提出物を時々出していないことがあったことです。後回しにしてやらなかつたことが原因です。2つ目は、「早寝・早起き」ができていないことです。メディアに左右されて夜更かしをしてしまい、朝早く起きることができないことがありました。冬休みは、「早寝・早起き」を心がけて、規則正しい生活をします。その上で、計画的に課題に取り組みます。3学期は8年生の0学期なので、学級目標の「差別のない仲間思いのクラス」になるように努めて、先輩としての自覚を持って行動したいです。

8年生 渡辺 百華さんの2学期の反省

私が2学期に頑張ったことは勉強と学校生活です。特に力を入れたのは毎日の授業を大切にすることです。先生の話を聞いて、分からぬことをそのままにせず、ノートを見返したり、友達に聞いたりしました。そのおかげでテストの点数も上がって自信が持てるようになりました。また、部活動にも一生懸命取り組みました。練習時間が短い中、自主練や練習試合などで体力や技術が向上したと思います。仲間と声を掛け合いながら努力することができました。3学期は8年生のまとめの学期なので今まで以上に計画的に行動したいと思います。特に苦手な教科の復習に重点を置いて頑張ります。部活動でも積極的に行動してチームの役に立てるように頑張ります。



9年生 竹田 聖也くんの2学期の反省



2学期に頑張ったことは、生活面では「緑鷹祭」や「運動会」などの様々な行事です。全力で取り組むことができました。学習面では授業や宿題だけではなく、自主学習にも取り組むことができました。学級全体では授業評価や提出物に努力できましたが、相手を思いやる行動ができていなかったことがあったり、授業態度の悪い日があったりしたことが反省点です。3学期は入試があります。それに向けて冬休みは様々な難しい問題にチャレンジしていきたいです。

森梅園さんからの贈り物

受験シーズンを迎える9年生に、受験のお守りとして縁起物の「招福梅」がプレゼントされました。熟しても落ちないように品種改良を重ねた梅で、毎年受験生にプレゼントしてくださっています。地域の方に支えられていることが実感できるありがたい出来事でした。

